

第1回 佐久市五郎兵衛記念館運営委員会 次第

日 時 令和8年5月20日（水）
午前10時～

場 所 佐久市五郎兵衛記念館

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

（1）令和7年度実績報告について

（2）令和9年度事業計画について

（3）その他

4 閉 会

令和7年度 佐久市五郎兵衛記念館 事業報告

1. 事業管理

- (1) 開館時間 午前9時～午後5時
- (2) 開館日数 264日
- (3) 休館日 毎週月・火曜日（国民の休日に当たる場合は除く）
年末年始：12月29日～1月3日
- (4) 入館者数 1,334名（前年1,048名、+27.3%）
- (5) 燻蒸消毒 8月18日～25日収蔵庫の燻蒸消毒実施（2年に1回）

2. 実施予定事業

- (1) 古文書を読む会
 - ①開催日 毎月第2木曜日 午前10時から11時30分まで
 - ②内 容 館が収蔵する古文書の大切さを啓発するため、古文書を教材に毎月市民向けに読解力養成講座の開催
 - ③講 師 元五郎兵衛記念館長 春原邦江氏
 - ④受講者数 258名（令和7年度の総計）
- (2) 企画展「関所破りの桜 写真展」
 - ①期 間 令和7年4月11日（金）～20日（日）
 - ②内 容 昭和の頃の関所破り桜を浅科写真クラブ会員の写真作品を展示し、関所破りの桜の歴史と、いわれについて関係歴史資料から解説をする
 - ③来館者数 182名
- (3) 五郎兵衛用水を歩く会
 - ①期 日 令和7年7月27日（日）午前8時30分五郎兵衛記念館集合、解散16時
 - ②内 容 「世界かんがい施設遺産」に登録されている五郎兵衛用水を実際に歩くことにより、用水の歴史にふれる現地見学会の開催
 - ③参加者数 20名
- (4) 古文書調査報告会
 - ①期 日 令和7年9月7日（日） 午前10時から11時30分
 - ②内 容 五郎兵衛記念館の行っている古文書翻刻活動の成果について3月刊行『古文書調査報告書第18集』の古文書翻刻内容を翻刻者より分かりやすく報告する
 - ③聴講者 17名
- (5) 「佐久市民の日」企画展「九州の島原大変（普賢岳噴火の災害）」
 - ①期 間 令和8年3月8日（日）～3月15日（日）
 - ②内 容 九州の島原大変の古文書・絵図が佐久地方に伝わっていました
 - ③来館者数 38名
- (6) 古文書調査報告書の発行
 - ①期 日 令和8年3月に刊行
 - ②内 容 令和7年度において行なった古文書解読の翻刻
 - ③タイトル 『佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第19週』
史料紹介：桑山村名主市之丞日記（文政10年、11年）
 - ④発行部数 B5版50ページ 300部

3. 広報・宣伝(情報発信)など

- (1) 「出前講座」について、出前講座の申込みが佐久平浅間小学校からあり、1/21～23の3日間（午前中）対応しました。講座は4年生が対象で計5クラス（153名）となり、内容は五郎兵衛用水についてトンネルや用水路の実物大の模型を組み立てることにより、大きさ・作る大変さを体験しました。また紙芝居を使い、五郎兵衛さんと村人の関係(きずな)について説明を行いました。江戸時代の人々が力を合わせ用水を作りあげ、守ってきた歴史を伝えました。
- (2) 古文書の閲覧（五郎兵衛新田古文書目録第二集D1357）により”島原焼山”の古文書があることがわかり、3月の「佐久市民の日 企画展」で紹介しました。内容は、江戸時代の島原普賢岳噴火の様子が九州から遠く離れた佐久地方に、古文書と絵図により伝わった内容をパネルにて解説しました。また、島原普賢岳噴火および前山の山体崩壊による災害（島原大変）の様子を災害前後の模型を作成し、説明を行いました。
- (3) 佐久市文化施設との協働として、望月歴史民俗資料館で8月に行われた中山道企画展に千曲川橋模型および古文書資料などを提供し、企画展へ協力・情報共有を行いました。

令和9年度 佐久市五郎兵衛記念館 実施予定事業（案）

1. 主要な事業について

（1）収蔵古文書の管理について

- ・収蔵古文書の適正管理の一環として燻蒸作業(2年に1回)を実施する
- ・歴史的価値の高い当館収蔵古文書は、貴重な資料なので広く活用されることを願い、ホームページ等で周知を進めると共に閲覧申請にも対応していく

2. 実施予定事業

（1）古文書を読む会

- ①開催日 毎月第2木曜日 午前10時から11時30分まで
- ②内 容 館が収蔵する古文書の大切さを啓発するため、古文書を教材に毎月市民向けに読解力養成講座の開催
- ③講 師 元五郎兵衛記念館長 春原邦江氏

（2）企画展「市指定天然記念物関所破りの桜写真展」

- ①期 間 令和9年4月中旬ごろ
- ②内 容 浅科写真クラブ会員の協力により関所破り桜の写真作品を展示し、関所破りの桜の歴史について、関係歴史資料から解説をする

（3）五郎兵衛用水を歩く会

- ①期 日 令和9年7月25日(日)午前8時30分五郎兵衛記念館集合、解散16時
- ②内 容 「世界かんがい施設遺産」に登録されている五郎兵衛用水を実際に歩くことにより、用水の歴史にふれる現地見学会の開催

（4）古文書調査報告会

- ①期 日 令和9年9月5日(日) 午前10時から11時30分
- ②内 容 五郎兵衛記念館の行っている古文書翻刻活動の成果について3月刊行『古文書調査報告書第20集』の古文書翻刻内容を翻刻者より分かりやすく報告する

（5）「佐久市民の日」企画展

- ①期 間 令和10年3月5日(日)～3月12日(日)予定
- ②内 容 検討中

（6）古文書調査報告書の発行

- ①期 日 令和10年3月に刊行
- ②内 容 タイトル『佐久市五郎兵衛記念館古文書調査報告書 第21集』
内容：令和9年度において解説を行った古文書翻刻について
部数等：B5版50ページ 300部

3. 広報・宣伝(情報発信)など

- （1）「世界かんがい施設遺産」五郎兵衛用水の全国発信を五郎兵衛用水土地改良区の協力をいただき、農林水産省特設ホームページや登録施設(近県のかんがい施設遺産)と連携して進める
- （2）小学生・中学生に施設見学や「出前講座」などにより、江戸時代の人々が力を合わせ用水を作りあげ、守ってきた歴史を学び伝えていく
- （3）佐久市文化施設などと協働し情報の共有化を図り、全国へ発信する事業を開拓する